

令和7年10月1日

令和7年度 革新的自殺研究推進プログラム 委託研究課題の採択について

いのち支える自殺対策推進センター

代表理事 清水 康之

いのち支える自殺対策推進センター（JSCP）は、「令和7年度革新的自殺研究推進プログラム 委託研究課題」について公募を実施し、ガバニングボードにおいて厳正な審査を行った結果、下記の通り採択課題を決定いたしましたので、お知らせいたします。

【領域1】こども・若者に対する支援プログラムの構築・実践

課題番号・研究課題名		研究代表者・所属・役職	
R7-1-1	簡易コンタクト法を併用した心理教育アプリは大学生と大学のつながり感を高めるか？	松原 敏郎	国立大学法人山口大学 大学院医学系研究科 高次脳機能病態学講座（精神科神経科） 准教授

【領域2】自殺ハイリスク群に対する支援プログラムの構築・実践

課題番号・研究課題名		研究代表者・所属・役職	
R7-2-1	心理的苦痛の変動様式に着目した自殺関連行動に対する短期介入プログラムの開発研究	翠川 晴彦	国立大学法人筑波大学 筑波大学附属病院 病院講師
R7-2-2	労働者の自殺行動を予測するバイオマーカーの探索的コホート研究	中田 光紀	学校法人産業医科大学 医学部公衆衛生学教室 教授

【領域3】デジタル関連技術（AI、IoT）やビッグデータを活用した自殺対策プログラムの構築・実践

課題番号・研究課題名		研究代表者・所属・役職	
R7-3-1	生態学的瞬間評価法を利用した自殺リスクの推定と警告の発出	松本 昇	国立大学法人信州大学 人文学部 准教授
R7-3-2	日本のマンガ・アニメにおける安全な自殺表現の評価基準の作成と心理的影響の検証	高橋 あすみ	学校法人北星学園大学 社会福祉学部 心理学科 専任講師

（＊すべて敬称略）

革新的自殺研究推進プログラム 事務局

E-mail: irpsc@jscp.or.jp